

児童発達支援事業所における自己評価結果（公表）

公表：2023年2月15日

事業所名：プラトン沼津

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標	
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	11		人数が多い場合は、部屋を分けて活動を行っています。		
	2 職員の配置数は適切である	11			現状、適切な人数配置で支援を提供しています。	
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	9	2	活動によって部屋を分けています。		
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	11			今後についても、お子さんが心地よく過ごせる環境を提供していきます。	
業務改善	5 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	7	4		全職員が参画できるような体制を整えていきます。	
	6 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	10	1		今回が初めてになるため、上手く活用し、支援に活かしていきたいと思います。	
	7 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	5	2			
	8 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている			4		現在、第三者評価を行っていない。
	9 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	8	2	月に1度内部研修を行い、支援の質の向上を図っています。	研修の機会を増やし、職員の資質の向上を図っていきます。	
適切な支援の提供	10 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	8	2	共通のアセスメントツールを利用し、計画を作っています。	今後についても、お子さんに合わせた支援計画を作成していきたいと思います。	
	11 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	7	2	LITALICOのアセスメントツールを利用しています。		
	12 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	5	3		発達支援に対する内容が多く、家族支援、地域支援の部分が弱いように感じるため、広い視野を持って支援計画を作っていくしたいと思います。	
	13 児童発達支援計画に沿った支援が行われている	11				
	14 活動プログラムの立案をチームで行っている	9	2			
	15 活動プログラムが固定化しないよう工夫している	9		お子さんの状態に合わせて適切な支援を提供しています。		
	16 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成している	8	1	個別の課題や、集団での課題を組み合わせて計画を作成しています。		
	17 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	10	1	朝の打ち合わせ時に支援内容を確認し、支援前には役割分担を決めて支援を行っています。		
	18 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	7	3	支援終了後の打ち合わせは出来ていないが、翌日の朝に行っています。		
19 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	9	1		今後も記録をとり、お子さんの支援に活かしていきます。		

	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	9			半年に1回のモニタリングを行っています。また、お子さんの状況に合わせて適宜モニタリングを行っていききたいと思います。
関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	6	1	児童発達支援管理責任者が参加しています。	
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	7	1	相談支援事業所との連携はとれています。	相談だけでなく、他関係機関とも連携を取り、支援の質の向上を目指していきます。
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている				医療的ケアが必要な児童がいない状況です。
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている				医療的ケアが必要な児童がいない状況です。
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	7	1		小学校に進学するお子さんもあるため、保育園等との連携をとっていききたいと思います。
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	6	2		小学校に進学するお子さんもあるため、保育園等との連携をとっていききたいと思います。
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	5	2		現在、他事業所との連携があまりとれていないため、連携し、支援の質をあげていききたいと思います。
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	1	7	感染症の影響もあって実施することが難しい状況です。	感染症の状況も見ながら交流の機会を作れたらと思います。
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	4	4		ある程度決まった職員が参加しているため、全ての職員が参加できるようにしていきます。
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	11			
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	2	4		ペアレントトレーニングについて職員も学び、支援を展開していきます。
保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	8			
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	9			
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	11			
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	1	6	感染症の影響もあって実施することが難しい状況です。	感染症の状況も見ながら保護者会等の機会を作れたらと思います。
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	10			
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	10			
	38	個人情報の取扱いに十分注意している	11			
	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	9			
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	4	3	感染症の影響もあって実施することが難しい状況です。	感染症の状況を見ながらイベント等を企画していききたいと思います。

非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	5	3		マニュアルについては用意されているものの、職員、保護者に周知されていないため、契約の際に説明を行っていきます。
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	8	1	年に2回避難訓練を行っています。	
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	10		服薬状況等については保護者からの聞き取りを行っています。	
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	7	2	アレルギーのリストを作成し、確認がすぐにできるようにしています。	
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	9	2		ヒヤリハットは作成しているが、書き忘れてしまうこともあるため、簡単に作成できる体制を整えていきます。
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	9	1		
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	4	4		